

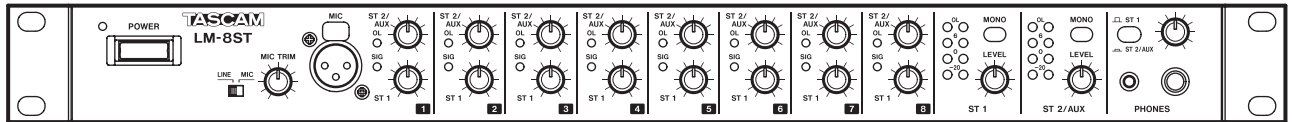
# TASCAM

D01098801B

# LM-8ST

## Line Mixer

### 取扱説明書





### 目次

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 安全にお使いいただくために .....   | 2  |
| 第1章 はじめに .....        | 4  |
| 本機の概要 .....           | 4  |
| 本製品の構成 .....          | 4  |
| 本書の表記 .....           | 4  |
| 商標および著作権に関して .....    | 4  |
| 製品のお手入れ .....         | 4  |
| 設置上の注意 .....          | 4  |
| アフターサービス .....        | 4  |
| 第2章 各部の名称と動き .....    | 5  |
| フロントパネル .....         | 5  |
| リアパネル .....           | 5  |
| ボトムパネル .....          | 6  |
| 第3章 トラブルシューティング ..... | 7  |
| 第4章 仕様 .....          | 8  |
| 定格 .....              | 8  |
| 一般定格 .....            | 8  |
| オーディオ性能 .....         | 8  |
| 寸法図 .....             | 9  |
| ブロックダイアグラム .....      | 10 |
| レベルダイアグラム .....       | 11 |




# 安全にお使いいただくために

この取扱説明書の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。




## 表示の意味

|   |   |
|---|---|
|  <b>警告</b> | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。                |
|  <b>注意</b> | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |




## 絵表示の例

|   |  |
|---|--|
|  | △ 記号は注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。  |
|  | ⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。<br>図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。                |
|  | ● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。<br>図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。 |

## 警告

|   |  |
|---|--|
|  | 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店またはティアック修理センターに修理をご依頼ください。        |
|   | 万一機器の内部に異物や水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。                                  |
|  | 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。                             |
|   | 電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店またはティアック修理センターに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。   |
|   | 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。   |
|  | この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から5cm以上、背面から10cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。 |
|   | この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。                                       |
|   | この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。   |
|   | この機器の通風口・隙間などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。  |

## ⚠️ 警告

|   |   |
|---|---|
|  | <p>電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。</p> <p>電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。</p> |
|  | <p>この機器のカバーは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センターにご依頼ください。</p> <p>この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。</p>   |
|  | <p>この機器の上に花瓶や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合は、火災・感電の原因となります。</p>   |

## ⚠️ 注意

|   |  |
|---|--|
|    | <p>移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。</p>   |
|  | <p>オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。</p> <p>電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。</p> <p>この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。</p> <p>この機器には、付属の電源コードセットをご使用下さい。それ以外の物を使用すると故障、火災、感電の原因となります。</p>  |
|  | <p>ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。</p> <p>次のような場所に置かないでください。火災、感電やけがの原因となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所</li> <li>・ 湿気やほこりの多い場所</li> <li>・ ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所</li> </ul> <p>電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。</p> <p>付属の電源コードセットを他の機器に使用しないでください。故障、火災、感電の原因となります。</p> |
|  | <p>5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店またはティアック修理センターにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については、ご相談ください。</p>   |
|  | <p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。</p>  |

# 第1章 はじめに

このたびは、Line Mixer LM-8STをお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱い方法をご理解いただいたうえで、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

## 本機の概要

- 1U ラックマウントサイズ
- 8ステレオライン入力、2ステレオバス出力
- 各チャンネルにTRSバランス入力端子を装備
- CH 1にはXLRマイク入力端子およびトリムを装備
- 規定入力レベルは+4dB/-10dBV切り替え可能
- 各入力にオーバーロードインジケータとシグナルインジケータを装備
- 各出力バスには、4ドットの出カレベルメーターを装備
- 1/4インチ(6.3mm)および1/8インチ(3.5mm)ヘッドホン出力端子を装備
- 全チャンネルのシグナルグランドとシャーシグランドを一度にオン/オフできるグランドリフトスイッチを装備

## 本製品の構成

本製品の構成は以下の通りです。

なお、開梱は本体に損傷を与えないよう慎重に行ってください。梱包箱と梱包材は後日輸送するときのために保管しておいてください。

付属品が不足している場合や輸送中の損傷が見られる場合は、当社までご連絡ください。

|                      |    |
|----------------------|----|
| ● 本体 (LM-8ST)        | x1 |
| ● 電源コード              | x1 |
| ● 電源コード変換コネクタ(3P-2P) | x1 |
| ● 保証書                | x1 |
| ● 取扱説明書(本書)          | x1 |
| ● ラックマウントビスキット       | x1 |

## 本書の表記

本書では、以下のような表記を使います。

### メモ

補足説明、特殊なケースの説明などをします。

### 注意

指示を守らないと、人がけがをしたり、機器が壊れたりする場合に記載します。

## 商標および著作権に関して

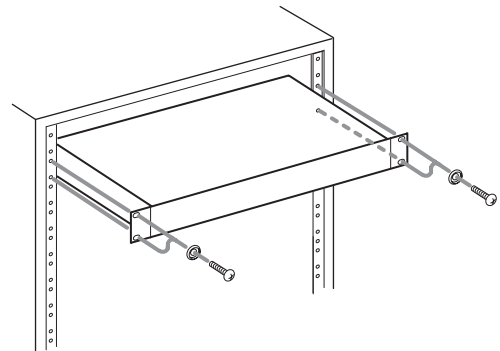
- TASCAMおよびタスカムは、ティアック株式会社の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

## 製品のお手入れ

製品の汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。表面を痛めたり色落ちさせる原因となります。

## 設置上の注意

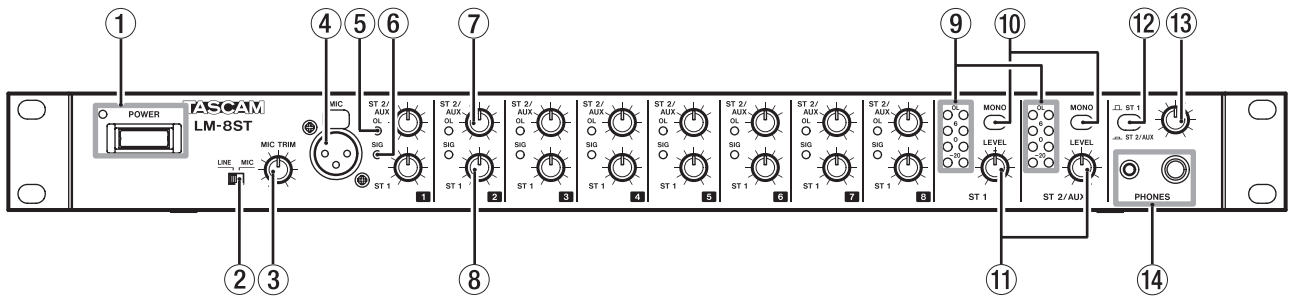
- 本製品の動作保証温度は、摂氏5度~35度です。
- 次のような場所に設置しないでください。音質低下の原因、または故障の原因となります。
  - 振動の多い場所や不安定な場所。
  - 窓際などの直射日光が当たる場所。
  - 暖房器具のそばなど極端に温度が高い場所。
  - 極端に温度が低い場所。
  - 湿気の多い場所や風通しが悪い場所。
- 本機の近くにパワー・アンプなどの大型トランスを持つ機器がある場合にハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くで本機を動作させると、テレビ画面に色むらが出たり、ラジオからの雑音が出る場合があります。この場合は、本機を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出る場合があります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- 本製品をラックにマウントする場合は、付属のラックマウントビスを使って、下図のように取り付けてください。なお、ラック内部では、本製品の上に1U以上(5cm以上)のスペースを開けてください。



## アフターサービス

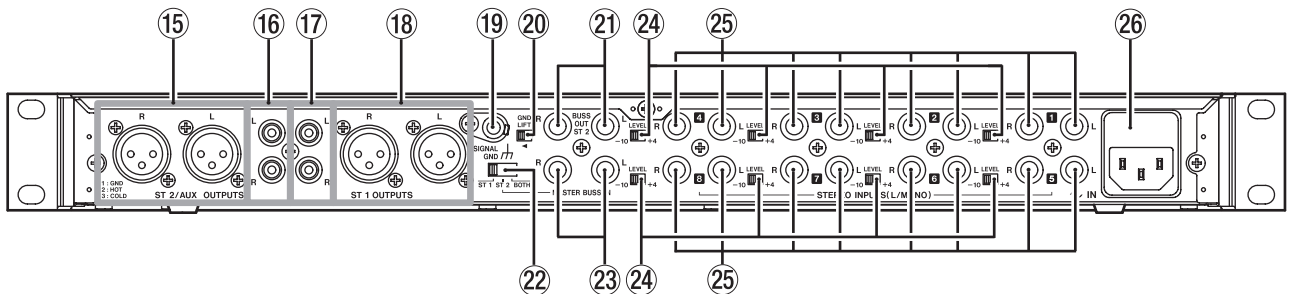
- この製品には保証書を別途添付しております。保証書は、所定事項を記入してお渡ししていますので、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間中は、記載内容によりティアック修理センターが修理いたします。ただし、保証期間内であっても使用1,000時間を超えた場合の故障および損傷は有償になります。その他の詳細につきましては保証書をご参照ください。
- 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理などについては、お買い上げの販売店またはティアック修理センターにご相談ください。修理によって機能を維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 万一、故障が発生し修理を依頼される場合は、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから次の事項を確認の上、お買い上げの販売店またはティアック修理センターまでご連絡ください。なお、本機の故障、もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の真については、ご容赦ください。
  - 型名、型番(LM-8ST)
  - 製造番号(Serial No.)
  - 故障の症状(できるだけ詳しく)
  - お買い上げ年月日
  - お買い上げ販売店名
- お問い合わせ先につきましては、巻末をご参照ください。

## フロントパネル



- ① **電源およびPOWERインジケータ**  
電源をオン/オフします。電源がオンのときには、POWERインジケータが点灯します。
- ② **MIC/LINE切り替えスイッチ**  
CH1の入力ソースをマイク入力にするのか、ライン入力にするのかを選択します。
- ③ **MICトリムつまみ**  
マイク入力のレベルを調節します。
- ④ **MIC入力端子**  
XLRタイプのバランスマイク入力端子です。
- ⑤ **オーバーロード(OL)インジケータ**  
本機器への入力レベルが大きすぎるとき(オーバーロード時、クリッピングレベルの-3dB以上)に点灯します。
- ⑥ **シグナル(SIG)インジケータ**  
入力端子に信号が入力されているとき(-20dBu以上)に点灯します。
- ⑦ **ST 2/AUXつまみ**  
ST 2/AUXバスへ送るレベルを調節します。
- ⑧ **ST 1つまみ**  
ST 1バスへ送るレベルを調節します。
- ⑨ **出力レベルメーター**  
4ドットの出力レベルメーターです。一番上はオーバーロードインジケータになっています。
- ⑩ **MONOボタン**  
モノラル出力にします。
- ⑪ **LEVELつまみ**  
出力レベルを調節します。
- ⑫ **ST 1、ST 2/AUX切り替えスイッチ**  
ヘッドホンモニターするソースを切り換えます。ST 1バスの信号をモニターするか、ST 2/AUXバスの信号をモニターするかを切り換えます。
- ⑬ **PHONESつまみ**  
ヘッドホン出力レベルを調節します。
- ⑭ **PHONES端子**  
ヘッドホンを接続します。1/4インチ(6.3mm)および1/8インチ(3.5mm)のヘッドホン端子です。

## リアパネル



- ⑮ **ST 2/AUX OUTPUTS(XLR)端子**  
ST 2/AUXバスのXLRバランス出力端子です。(1: GND 2: HOT 3: COLD)
- ⑯ **ST 2/AUX OUTPUTS(RCAピン)端子**  
ST 2/AUXバスのRCAピンアンバランス出力端子です。
- ⑰ **ST 1 OUTPUTS(RCAピン)端子**  
ST 1バスのRCAピンアンバランス出力端子です。
- ⑱ **ST 1 OUTPUTS(XLR)端子**  
ST 1バスのXLRバランス出力端子です。(1: GND 2: HOT 3: COLD)
- ⑲ **シグナルグランド(SIGNAL GND)端子**  
音声信号用グランド端子です。
- ⑳ **グランドリフト(GND LIFT)スイッチ**  
配線などを通じて生じた音声信号のグランドループをカットします。
- ㉑ **BUSS OUT出力端子**  
ST 2/AUXバスの信号を出力するTRSバランス出力端子です。(Tip: HOT Ring: COLD Sleeve: GND)
- ㉒ **MASTER BUSS IN切り替えスイッチ**  
MASTER BUSS IN端子に入力された信号をどこに挿入するかを選択します。
- ㉓ **MASTER BUSS IN入力端子**  
ST 1(MAIN)、ST 2/AUX、または両方のバスのいずれかに挿入する信号を入力するTRSバランス入力端子です。
- ㉔ **LEVEL切り替えスイッチ**  
各チャンネルの入力の規定入力レベルを+4dBuにするのか-10dBVにするのか切り換えます。
- ㉕ **STEREO INPUTS(L MONO端子)**  
各チャンネルのTRSバランスライン入力端子です。(Tip: HOT Ring: COLD Sleeve: GND)
- ㉖ **電源コネクター**  
付属の電源コードを使って、電源の接続をします。

### 注意

この端子は電源用アース接地端子ではありません。

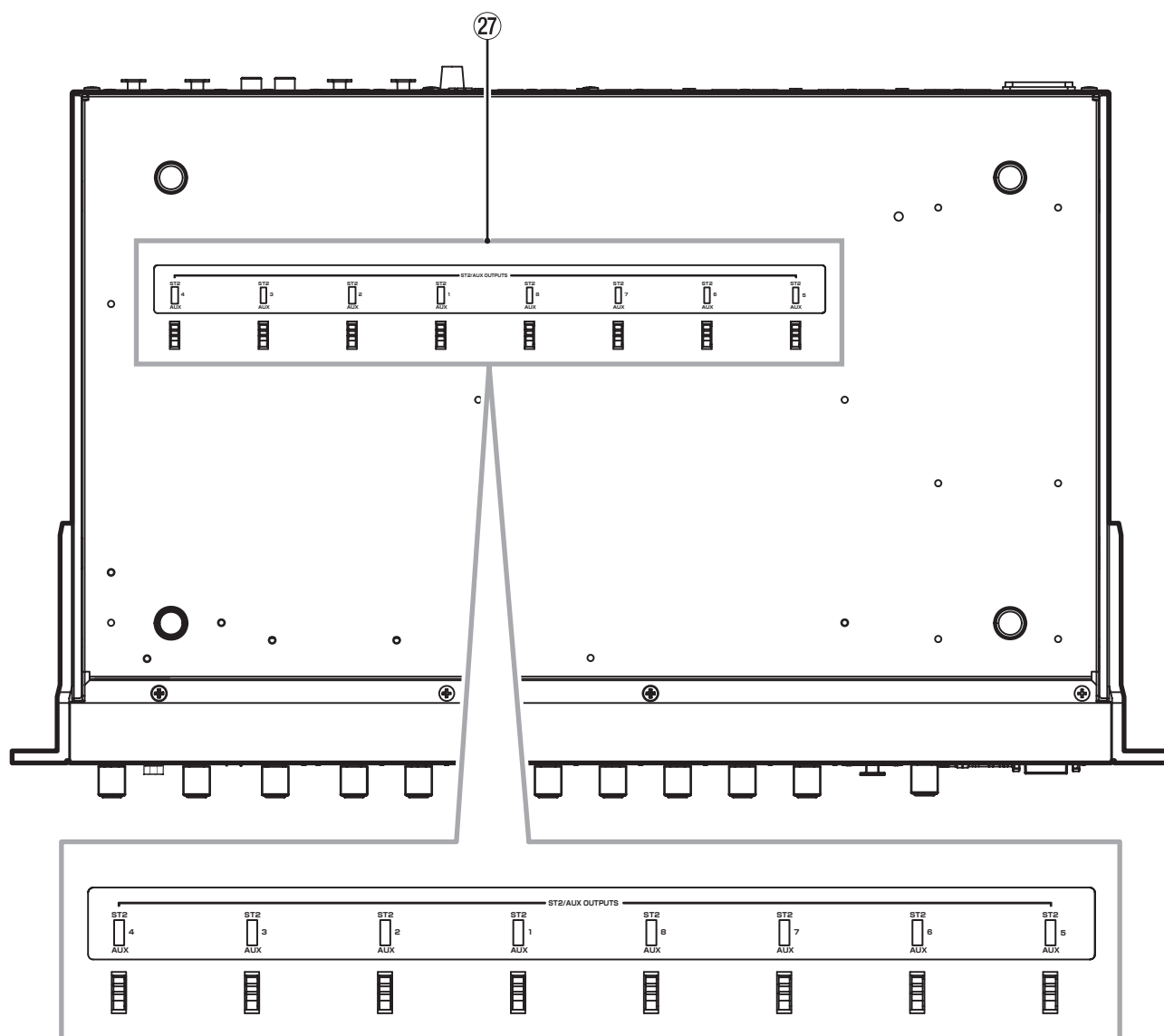
- ⑲ **グランドリフト(GND LIFT)スイッチ**  
配線などを通じて生じた音声信号のグランドループをカットします。
- ㉑ **BUSS OUT出力端子**  
ST 2/AUXバスの信号を出力するTRSバランス出力端子です。(Tip: HOT Ring: COLD Sleeve: GND)

### 注意

本機をご使用になる際は、必ず付属の電源コードをご使用ください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。故障、火災、感電の原因となります。



ボトムパネル



⑳ ST 2/AUX切り替えスイッチ

ST 2にセットすると、入力信号が直接ST 2/AUXつまみを経由してST 2/AUXバスに送られます。この場合は、ST 1への送りとは関係なく、2系統の独立したステレオバスを持つミキサーとして使用できます。  
 AUXにセットすると、ST 1つまみを通った信号が、ST 2/AUXつまみを経由しST 2/AUXバスに送られます。ST 1バスをメインバスとして使用し、ST 2/AUXバスをAUX送りとする使い方ができます。

## 第3章 トラブルシューティング

本機の動作がおかしいとき、修理を依頼する前にもう一度、下記の点検を行ってください。それでも改善しないときは、販売店またはティアック修理センターにご連絡ください。

- 電源が入らない。
  - ・電源プラグがしっかりと差し込まれていますか？
  
- 音が出ない。
  - ・入力ソースが正しく接続されていますか？
  - ・入力選択は正しく行われていますか？
  - ・各出力レベル調節つまみが最小になっていませんか？
  - ・ヘッドホン出力用つまみが最小になっていませんか？
  - ・外部機器(アンプ、スピーカー)のボリュームが最小になっていませんか？
  
- 雑音がする。
  - ・接続ケーブルが接触不良になっていませんか？

# 第4章 仕様

## 定格

|                         |  |
|-------------------------|--|
| MIC入力                   |  |
| コネクター                   | XLR-3-31<br>(1: GND, 2: HOT, 3: COLD)                          |
| 入力インピーダンス               | 2.4k $\Omega$  |
| 規定入力レベル                 | -58dBu(1mV)~-12dBu(195mV)                                      |
| 最大入力レベル                 | +10dBu(2.45V)  |
| STEREO INPUTS           |  |
| コネクター                   | 6.3mm(1/4")TRS標準ジャック<br>(Tip: HOT, Ring: COLD,<br>Sleeve: GND) |
| 入力インピーダンス               | 16k $\Omega$   |
| 規定入力レベル                 | +4dBu(1.23V)   |
| 最大入力レベル                 | +24dBu(12.3V)  |
| MASTER BUSS IN          |  |
| コネクター                   | 6.3mm(1/4")TRS標準ジャック<br>(Tip: HOT, Ring: COLD,<br>Sleeve: GND) |
| 入力インピーダンス               | 16k $\Omega$   |
| 規定入力レベル                 | +4dBu(1.23V)   |
| 最大入力レベル                 | +24dBu(12.3V)  |
| ST 1およびST 2/AUX OUTPUTS |  |
| コネクター                   | XLR-3-31<br>(1: GND, 2: HOT, 3: COLD)                          |
| 出力インピーダンス               | 94 $\Omega$  |
| 規定出力レベル                 | +4dBu(1.23V)   |
| 最大出力レベル                 | +24dBu(12.3V)  |
| ST 1およびST 2/AUX OUTPUTS |  |
| コネクター                   | RCAピンジャック  |
| 出力インピーダンス               | 200 $\Omega$   |
| 規定出力レベル                 | -10dBV(0.3V)   |
| 最大出力レベル                 | +10dBV (3.16V)   |
| BUSS OUT                |  |
| コネクター                   | 6.3mm(1/4")TRS標準ジャック<br>(Tip: HOT, Ring: COLD,<br>Sleeve: GND) |
| 出力インピーダンス               | 94 $\Omega$  |
| 規定出力レベル                 | +4dBu(1.23V)   |
| 最大出力レベル                 | +24dBu(12.3V)  |
| PHONES出力                |  |
| コネクター                   | 6.3mmステレオホン端子および3.5mm<br>ステレオミニジャック                            |
| 最大出力                    | 250mW+250mW(32 $\Omega$ )                                      |

## 一般定格

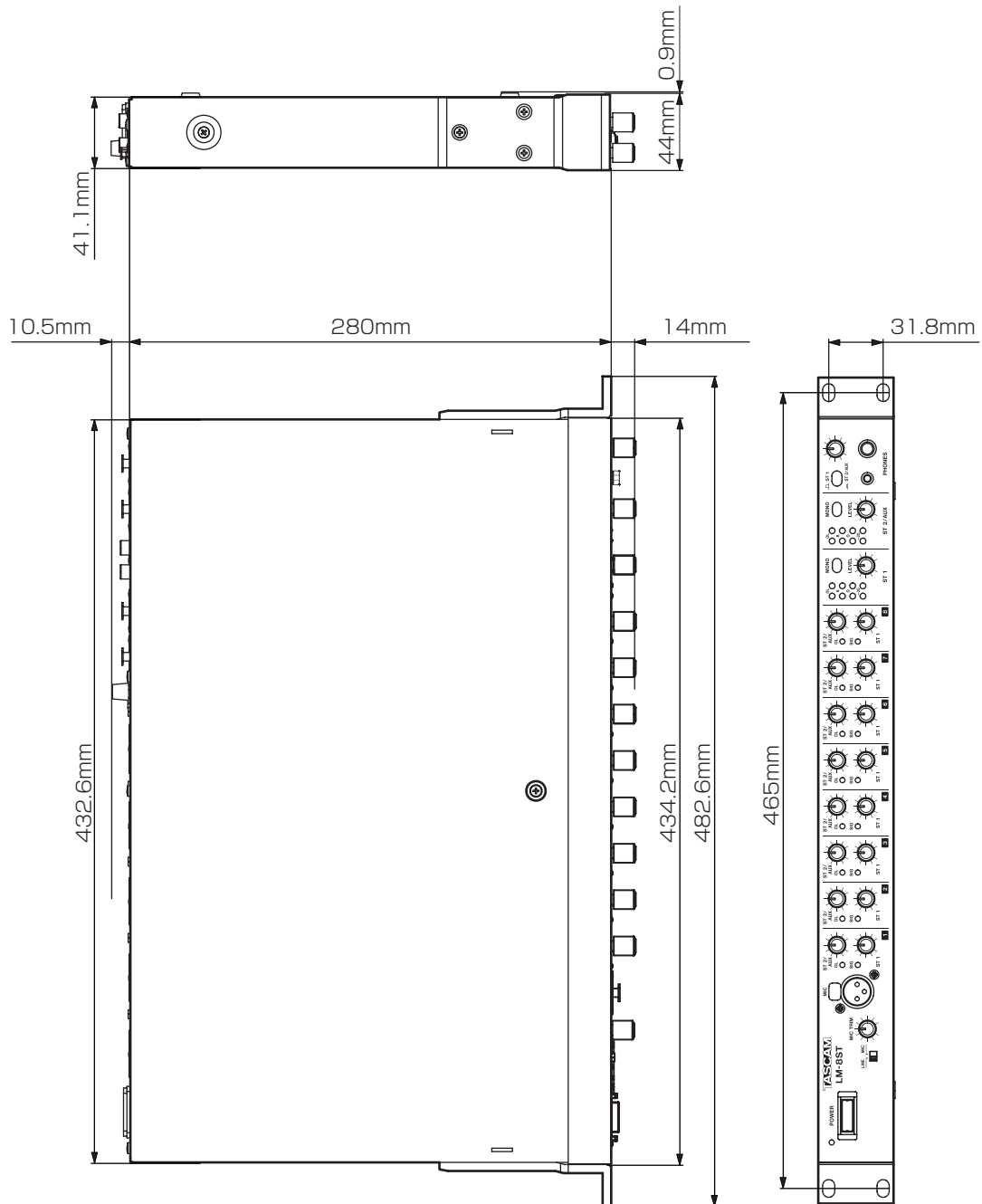
|      |                         |
|------|-------------------------|
| 電源   | AC 100V, 50-60Hz        |
| 消費電力 | 15W                     |
| 外形寸法 | 482(幅)×44(高さ)×280(奥行)mm |
| 質量   | 3.8kg                   |

## オーディオ性能

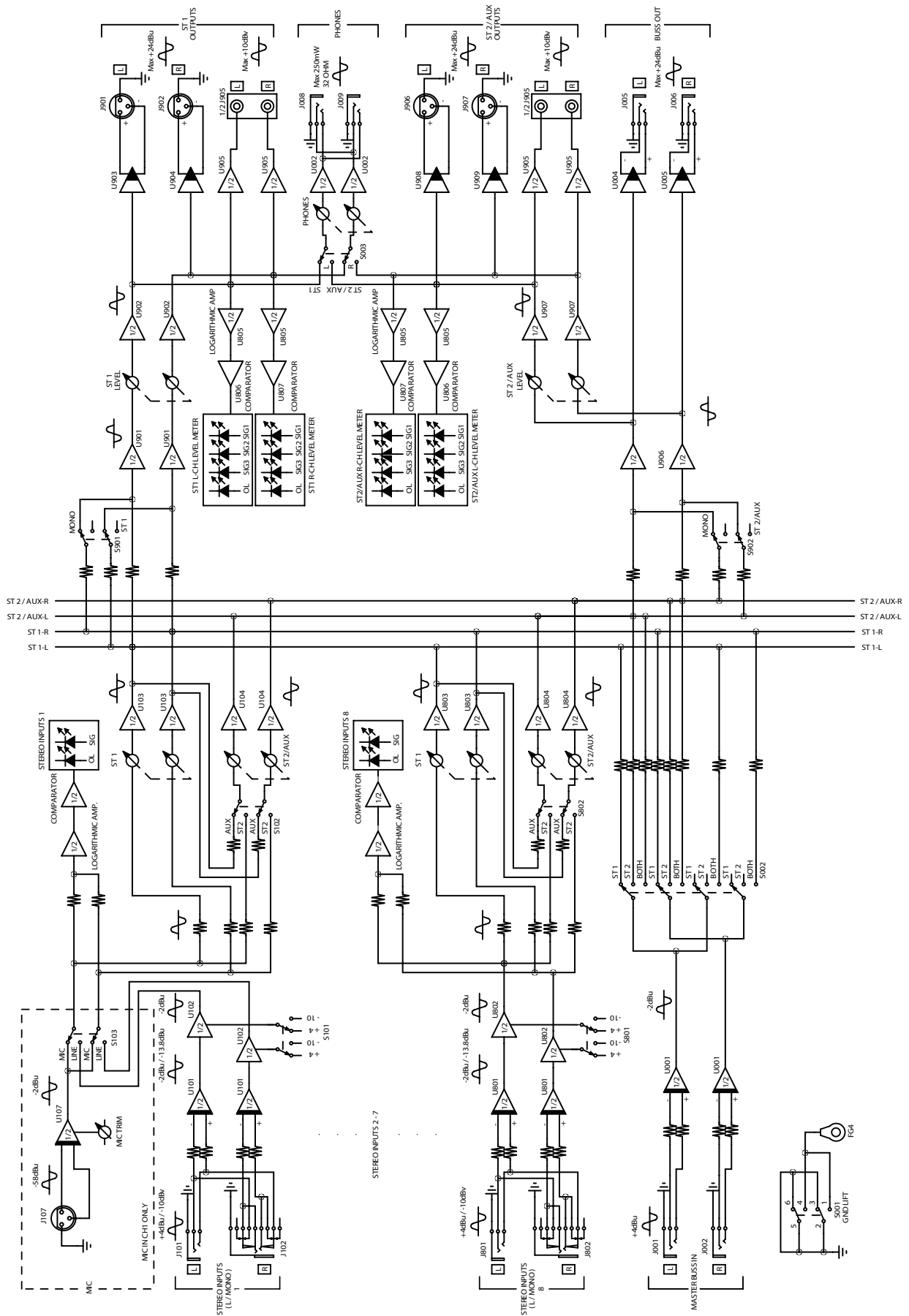
|              |   |
|--------------|---|
| 周波数特性        | 20Hz ~ 50kHz, $\pm 3$ dB(PHONES出力)<br>10Hz ~ 100kHz, $\pm 3$ dB(各BUSS OUT出力)  |
| S/N比         | 80dB以上(PHONES出力、A-WTD、20kHz LPF)<br>80dB以上(各BUSS OUT出力、A-WTD、20kHz LPF)   |
| 歪率           | 0.07%以下<br>(PHONES出力、100mW+100mW(32 $\Omega$ )出力時、20Hz<br>HPFおよび20kHz LPF)<br>0.03%以下<br>(各BUSS OUT出力、20Hz HPFおよび20kHz LPF)                                 |
| チャンネルセパレーション | 50dB以上<br>(同一チャンネル内PHONES出力(L-R間)、A-WTD、20kHz<br>LPF、1kHz規定入力、32 $\Omega$ 終端)<br>70dB以上<br>(各BUSS OUT出力(L-R間)、A-WTD、20kHz LPF、<br>1kHz規定入力、600 $\Omega$ 終端) |
| クロストーク       | 65dB以上<br>(BUSS OUT出力間、A-WTD、20kHz LPF、1kHz規定入<br>力、600 $\Omega$ 終端)  |



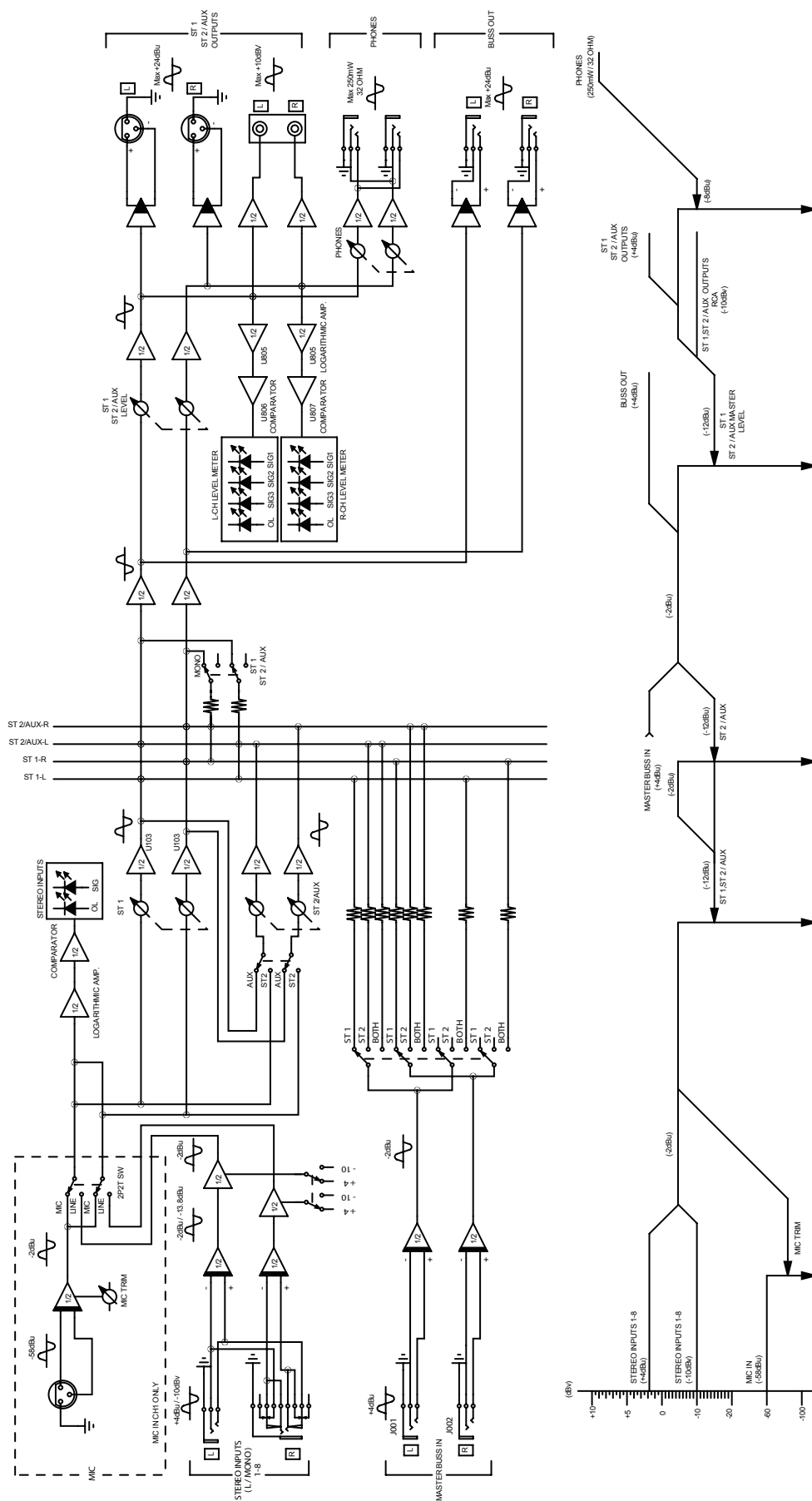
寸法図



ブロックダイアグラム



レベルダイアグラム



## ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

<http://tascam.jp/>

### この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合1-47



**0570-000-809**

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、10:00～12:00 / 13:00～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：042-356-9137 / FAX：042-356-9185

### 故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858



**0570-000-501**

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、9:30～17:00です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- ナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

■ 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。